

70773ミ77 生成AI 参加費 無料

第1回 全国情報教育コンテスト 2024

君の想像力をカタチに！

ロボット デジタルアート

バーチャル ZENJYOCON

Dejiren

スケジュール

応募受付	ファイナリスト選出	最終審査会
10/8 (火) 17:00	11月上旬	11/23 (土)

開催概要・テーマ

学生たちが情報Ⅰ・情報Ⅱ・探究の授業や部活動で培った力を使って製作した“デジタル技術を活用した作品”を募集します！

今回のテーマは「暮らしや学校をより良くする（DXする）」。自分たちの暮らしや身の回りの困りごとがどうしたらよくなるだろうと考え、その解決策をカタチにするアイデアやプロダクトを作成してください。

応募資格

●2024年4月1日時点で12歳以上かつ、2025年3月31日時点で18歳以下の者。

ただし、高等学校に在籍している者については19歳以上でも応募可能とする。

●最終審査会2024年11月23日（土）に会場で発表できる方。

※会場：渋谷スクランブルスクエア SHIBUYA QWS（東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号）

チーム参加・個人参加いずれも可。チーム構成人数に制限なし。ただし、最終審査会での発表者は4名まで。チームを構成するメンバーは異なる学校でも良く、学校に通っていないなくても良い。

応募方法

WEBサイトの申し込みフォームよりエントリーしてください。

※1作品につき1申し込み。※連絡は原則メールで行いますので、受信可能なメールアドレスをご記入ください。

※チームの担当教員のメールアドレス登録をお願いしています。



提出物

「暮らしや学校をより良くする（DXする）」をテーマにデジタル技術^(※)を活用した作品（アイデアORプロダクト）を制作し、以下のデータを申し込みフォームから送信してください。（詳細はWEBサイトをご覧ください）

① 応募用紙（必須）② 作品説明動画（任意）③ 作品説明補足資料（任意）

※①②③すべて審査対象となります。

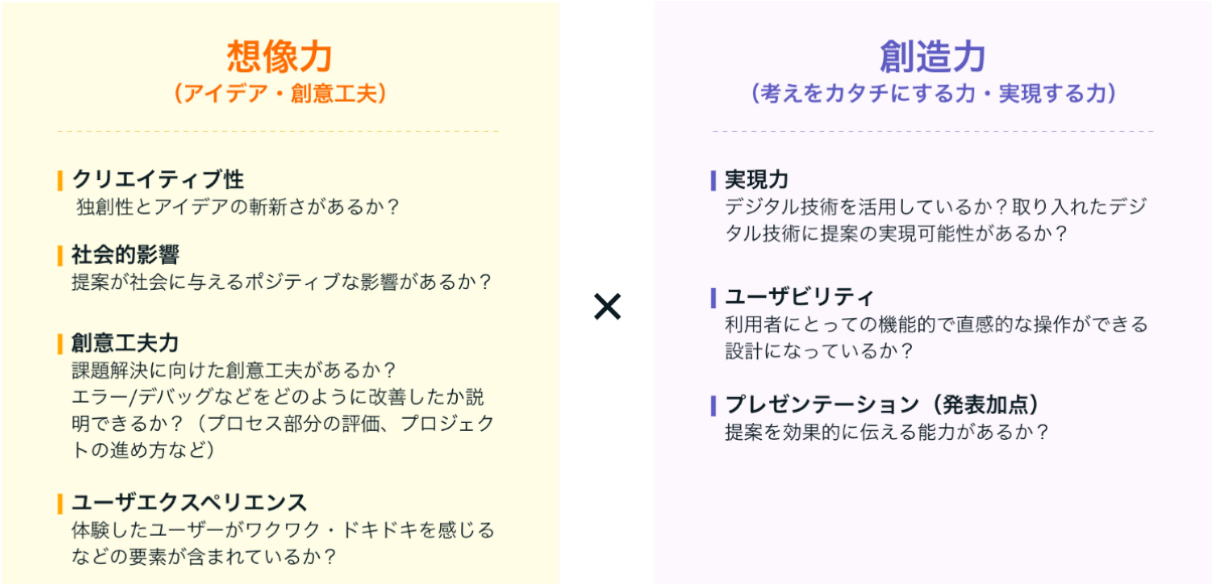
（※）デジタル技術については、たとえばIoT、AI（生成系/人工知能）、3Dモデリング、VR、AR、ロボット、クラウドなど。ジャンル、領域は問いません。

なお、作品について制作者に問い合わせをする場合がありますので、確実に連絡が取れる連絡先（電話番号・メール）を必ず明記してください。

審査の観点とスケジュール

「全国情報教育コンテスト」では、以下のような想像力と創造力を審査します。今回に限り、過去に制作した作品や他のコンテストで受賞している作品も応募可能です。（ただし応募資格を満たすことは必要）

審査基準



■全国情報教育コンテストとは？

全国情報教育コンテストは「暮らしや学校をより良くする（DX する）」をテーマにデジタル技術を活用したアイデアやプロダクトを募集します。例えば「情報 I」の情報デザインを発展させたプロダクトとしては、ダンス動画を編集し特殊効果を加えたデジタルアートの作品や、コンピュータを活用して作成したアニメーション、イラストなどが考えられます。プログラミングを発展させた作品としては、簡単なゲームやツールが考えられます。電子工作や IoT 関連のプロダクトを作るなども面白いでしょう。また、データを活用して発見した問題について、情報技術を使って解決するといったアイデアや実施結果のアイデア出品も期待しています。総合的な探究の時間や、産業に関する学科、その他の専門学科の課題研究などでは、より具体的かつ面白いものを作ることができるでしょう。

生徒の皆さんが、楽しみながら取り組み、成果物を作っていくということは大切であると考えています。そのような過程で知識・技能が整理統合され、社会に参画する意欲も育っていく。そのためにはアウトプットの機会を準備することと、それを活用することが必要です。「全国情報教育コンテスト」は、そのような形で運用していくことを考えています。

■デジタル学園祭とは？

デジタル関連の大会はたくさんある一方で、中高生等が授業の延長や、個人またはグループのデジタル活動の成果として気軽に参加できる大会は少ないのが現状です。そこで、今年は「デジタル学園祭」として「全国情報教育コンテスト」を開催致します。応募者の裾野を広げるため、実際に作品を作る段階までいかない場合は、アイデアだけでも応募できるように致しました。

（一社）デジタル人材共創連盟 代表理事 鹿野利春